



渋谷区立鉢山中学校 学校だより

挑戦(Challenge) 創造(Create) 対話(Communicate)

校長 小幡 政明

ふ 吹くからに あき くさき お
秋の草木の しをるれば

やまかせ むべ山風を あらしといふらむ

ふんやのやすひで
文屋康秀

1か月前は夏日（気温25度以上）だったのにもうすっかり真冬の寒さです。校庭の木々も美しい紅葉を見せたと思ったら、もう散り始めています。爽やかな秋の気候は本当に短かったですね。これから寒さがますます強まっていきます。防寒着など用意して体温調節に注意しましょう。

人権週間

12月10日は、「人権デー」です。国際連合は、1948年12月10日、世界における自由、正義及び平和の基礎である基本的人権を確保するため、全ての人々と全ての国とが達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」を採択し、12月10日を「人権デー」と決めました。日本では、1949年から毎年、「人権デー」を最終日とする1週間（12月4日から10日）を「人権週間」と定め、人権尊重の考え方を広めていくこととしました。

「世界人権宣言」の第1条には次のように記されています。

「すべての人間は生まれながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利とについて平等である。人間は、理性と良心とを授けられており、互いに同胞の精神をもって行動しなければならない。」

東京都は、主な人権課題として、「女性差別」「子供に対する差別」「インターネットによる人権侵害」など17以上もの課題を挙げています。こんなにたくさんあると考えると悲しい気持ちになります。また、その数は年々増えているようです。

人権侵害の中で最も広範囲に被害が及ぶものは何でしょうか。それは、戦争です。戦闘地域の人々は、生命や身体の危機などの直接的なもの、差別や貧困、教育が受けられないなど間接的なものも含めて多くの人権侵害を受けています。

報道されているイスラエルとガザ地区の戦闘でも多くの子供たちが犠牲になっています。また、この報道の陰に隠れてしまった感じですが、ウクライナとロシアとの戦争も終わっていません。

日本からは遠い国の話に感じてしまいます。また、自分たちには何もできないあまりにも大きな問題だと思ってしまいます。確かに政治的な問題や宗教の違い、経済問題などいくつもの要因が複雑に絡み合い、一個人では解決できません。

しかし、突き詰めれば、戦争の原因は、偏見や差別意識によって、相手国の人々の人権を無視してしまうところから始まっていると言えます。

では、偏見や差別意識をもたないようにするにはどうしたらよいのでしょうか。それには、「**多様な他者を尊重する**」態度を身に付けることです。人間は一人一人違います。考え方も得意なことも好きなものも違います。自分以外は、すべて他者です。自分とは違う人間です。その他者が、世界の人口と同じだけ存在しています。これが「**多様な他者**」です。「**尊重する**」というのは、自分を大切するのと同じように相手も大切にすることです。相手が自分同様に素晴らしい人間であると認めることです。

鉢山中学校では、皆さんに「**多様な他者を尊重する**」態度を身に付けてもらいたいと様々な教育活動を行ってきました。人権教育授業、道徳の授業だけではなく、地域の人たちとの活動や海外との交流などすべて、このために取り組んできました。SDGs探究学習もそうです。SDGsの課題は、世界中の人々がお互いを尊重し合い、協働しないと解決しない問題だからです。

この人権週間をきっかけにして、「**多様な他者を尊重する**」ということについてしっかりと考えましょう。

11月のchallenge

くみんの広場パレード 4日(土)

毎年恒例となっていた渋谷くみんの広場のパレードが4年ぶりに再開されました。区立中学校8校の吹奏楽部の生徒と生徒会役員が、神宮前小学校から代々木公園までパレードしました。生徒会役員は旗手として各校の旗を掲げ、吹奏楽部はマーチング演奏をしてのパレードです。30分ほどのパレードでしたが、表参道の車線を規制して行いました。沿道にはたくさんのお見物の方がいらっしやって、とても晴れがましいパレードとなりました。



SDGs 探究 22日(水)

今年のシブヤ未来科(総合的な学習の時間)では、全学年の生徒がSDGs個人探究に取り組んでいます。7月に未来技術推進協会による「SDGsを自分ゴト化するワークショップ」を実施し、各個人が探究するSDGs課題を決定しました。夏休みに課題に関するレポートを作成し、9月に各教室で発表会を行いました。これらを踏まえ、これから5週にわたり、さらに自己の探究を深めていきます。株式会社MIXIと連携し、「ブロックアイランド」というソフトを使って、シミュレーションを行います。仮想の島(アイランド)を自らのSDGs課題を解決するように運営していきます。個人探究ですが、課題解決には他者と協働することも必要です。今回は、SDGs課題ごとに全学年を20のグループに分け、話し合いながら探究することとしました。今回はその第1回目。皆、集中して作業や話し合いに取り組んでいました。



プラネタリウム見学 24日(金)

おもしろ理科講座の一環として文化総合センター大和田にあるコスモプラネタリウム渋谷を見学しました。全校生徒での見学です。当日は「ウクライナ特別投影」。ウクライナ・ハルキウプラネタリウムの解説員である

オレナ・ゼムリヤチェンコさんがウクライナ語で解説してくださいました(日本語通訳あり)。オレナさんはウクライナの戦火を逃れて日本に



地区防災訓練 25日(土)

鉢山中学校の校庭で、恵比寿地区防災訓練が実施されました。本校の生徒全員が参加しました。消火訓練、起震車体験、救助訓練、避難所開設など様々な訓練を行いました。いざというとき中学生は地域の大きな力となります。皆真剣に取り組みました。



I組校外学習

30日(木)

I組では、学級の親睦をはかることと余暇の活動を充実させることを目的に、シブヤボウルでボウリング体験を実施しました。毎年恒例ですので、3年生は3回目となります。初めてボウリングをする1年生もいました。短い時間でしたが、楽しい体験となりました。

12月のcommunicate

台湾交流授業

12月1日(金)

台湾屏東県南榮国民中学校より10名の生徒を迎えて、国際交流授業をおこないました。昨年度、一昨年度とインドネシアや台湾の学校とオンライン交流をしてきましたが、今回は対面での交流です。まず、体育館で歓迎セレモニー。英語で司会、鉢山中学校の学校紹介は中国語で行いました。合唱の交換でセレモニーは終了。その後、3~4名ずつに分かれてもらい、各教室に入って一緒に授業を受けてもらいました。2時間の授業のあと、一緒に給食を食べて交流は終了しました。短い時間ですが、仲良くなることができました。まだ帰りたくないと言っている台湾の生徒もいました。

